

**「ものづくり企業DX加速化事業業務」に係る
企画提案への質問に対する回答**

No.	質問	回答
1	<p>伴走支援の対象企業数の目標値を設けていますか(例:年間〇社以上)。また、支援企業は受託者が自ら開拓するのか、県からリスト・紹介があるのか、どちらですか。</p>	<p>対象企業数の目標値について、県としてあらかじめ定められた一律の数値はありません。予算額の範囲内で、最大の事業効果が得られると考えられる目標社数を企画提案書の中でご提案ください。また、支援対象企業の開拓については、原則として受託者のネットワークや情報発信を通じて広く募集・開拓していただきます。</p>
2	<p>伴走支援(企業課題への助言・デジタル技術導入支援)は1社あたり何回程度の訪問・面談を想定していますか。また1回あたりの所要時間の目安はありますか。</p>	<p>1社あたりの支援回数や所要時間について、一律の規定や目安は設けておりません。企業の抱える課題の深さやDXの進捗状況に応じて必要となる支援のボリュームは異なるため、柔軟かつ効果的な支援スキーム(想定されるモデルケースごとの回数や時間など)をご提案ください。</p>
3	<p>相談対応の件数・回数等について、県として設定している数値目標(KPI)があればご教示ください。</p>	<p>相談対応件数や回数等について、県としてあらかじめ定められた一律の目標値(KPI)はありません。本事業の目的である「県内ものづくり企業のDX推進(生産性の向上やビジネスモデルの変革)」を効果的に達成するため、予算の範囲内で最適と思われる目標値を企画提案書の中でご提案ください。</p>
4	<p>研修の実施回数(年間〇回程度)および1回あたりの受講者数について目安がありましたらお教えいただけますか。</p>	<p>実施回数および受講者数の目安は設けておりません。「階層別やDXの理解度に応じたきめ細かな研修プログラム」という仕様書の要件を満たし、最も教育効果が高まると思われる構成(開催回数、各回のターゲット層、定員規模など)をご提案ください。</p>
5	<p>研修の実施形式(対面・オンライン・ハイブリッド)についてご要望はありますか。</p>	<p>特定の実施形式の指定や制限はありません。研修のテーマや対象者(経営層向け、現場リーダー向けなど)の特性、および受講のしやすさ等を総合的に考慮し、最も適切かつ効果的と思われる形式をご提案ください。</p>
6	<p>選定委員会での審査はプレゼンテーション形式と書面審査のどちらになるか、またプレゼンの場合、時間・資料形式・質疑応答の有無等はどのタイミングでお教えいただけますでしょうか。</p>	<p>選定委員会における審査は、原則としてプレゼンテーション形式で実施する予定です。プレゼンテーションの実施有無、開催日時、時間配分(説明時間・質疑応答時間)、使用する機材や資料等の詳細な内容につきましては、企画提案書の提出締切後、参加要件を満たした参加者あてに別途個別に通知いたします。</p>